

# 9月 てんとんだよい

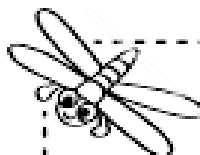
児童発達支援

令和 7 年 9 月 24 日

放課後等デイサービス

てんとん♪ 1くみ・2くみ

NO.66



夏の暑さも次第に和らぎ、朝夕には秋の訪れを感じるようになりました。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期でもありますので、ご家庭でも体調管理にご留意ください。これからは、心地よい季節を感じながら、公園など戸外へのお出かけも楽しんでいきたいと思います。

施設長 峯野

## 今月の様子

**1くみ** 長い夏休みも終わり、2学期が始まりました。行事の多い2学期なので、お疲れモードの子どもたちも多いですが、自分たちで宿題や療育の時間を決め、集中して取り組む姿が見られます。また、終わりの会では自ら手を挙げ、楽しかったことやお友だちの良いところなどを発表する子も増え、嬉しく思っています。

**2くみ** リトミック大好きな子どもたち。表現あそびでは、『さんびきのやぎのがらがらどん』の絵本を読み聞き、大ヤギの時は力強くのっしのっし、中ヤギの時は楽しく軽やかに、小ヤギの時はちょこまか可愛らしく表現し、ピアノに合わせて歩きました。最後はみんなで輪になってギャロップをして楽しみました。

社会見学 防災センター



地震や火事に備えて  
身を守る方法を学びました。



おしえて！くまてん



◆困りごとの具体例と背景・対応の視点

○暴言を吐く（例：教師や親に暴言、友達に対して強い言葉）

○考えられる背景

◆感情のコントロールが苦手（衝動性、自己調整機能の未発達）

◆言葉で気持ちをうまく表現できない・不安・緊張・ストレスがたまって爆発

・失敗や指摘に敏感で自己肯定感が低い

・相手の気持ちを想像するのが難しい（共感性の特性）

★支援・対応の視点★

・怒りの出方を「ダメ」と否定するより、表現方法を教える（iメッセージ、気持ちの色分けなど）

・怒りが出る前に察知できるよう前兆（顔色、声のトーン）を記録・共有

・感情を落ち着けるためのクールダウンの場・時間を設ける

・攻撃的な言葉が出た後、落ち着いたタイミングで振り返りを行う

・一貫した対応をする（周囲の大人が感情的にならない）

